## 第68回全国植樹祭 基本構想(案)の骨子について

## 第1章 はじめに

- 1 全国植樹祭の開催にあたって(開催意義) 富山県の雄大な自然や伝統、文化・これまでの森づくり等の実践活動を踏まえ、記載。
- 2 全国植樹祭とは
- 3 富山県での開催状況

### 第2章 開催方針

### 1 開催理念

私たちは、全国植樹祭の開催を契機に、県民参加による健全な森づくりの一層の推進と林業再生(森林の循環利用の促進)を図るとともに、海づくりと森づくりを一体的にとらえ、豊かな自然を守り育てる県民の活発な実践活動やそこで育まれた歴史・文化など富山県の数多くの魅力を全国にアピールし、緑あふれる自然といきいきと人が輝くふるさとを未来へつなぎます。

### 2 富山県の特色を活かした大会の基本方針

### (1) 富山の豊かな森を育て、未来へつなぐ

### 〇県民参加による多様な森づくりの推進

本県では、平成18年に「富山県森づくり条例」を制定し、平成19年から「水と緑の森づくり税」を活用して、地域住民との協働による里山再生や、 先駆的な支援を行っている「とやまの森づくりサポートセンター」を通じ た、ボランティアグループや企業をはじめ幅広い県民参加の森づくり活動 に取り組んでいます。

この開催を県民参加の森づくり活動をさらに広げる契機とし、本県の豊かな森を県民共通のかけがえのない財産として、次の世代に引き継いでいく大会とします。

#### 〇持続可能な森づくりの推進と優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の発信

我が国の人工林は主伐期を迎えていることから、その伐採・利用と再造林による適正な森林更新を積極的に進め、均衡の取れた林齢構成の持続可能な森づくりを推進する必要があります。

こうした中、本県では国民病ともいわれている花粉症対策として、花粉を全く飛ばさない優良無花粉スギ「立山 森の輝き」を全国に先駆けて開発した。この「立山 森の輝き」を持続可能な森づくりを推進する上で必要な植林(再造林)の切り札として、全国に普及する大会とします。

-

## (2) 森づくりと海づくりの連携

「森は海の恋人」といわれるように、豊かな森が豊かな水と豊かな海を育みます。本県でも漁業関係者が林業関係者などと協力して森林整備活動を実施したり、地元の間伐材を活用した魚礁を設置するなど、森づくりと海づくりの連携が進んでいます。

この大会では、海づくりと森づくりを一体的にとらえ、豊かな自然を守り 育てる県民の活発な実践活動を全国に発信します。

### (3) 富山の魅力発信

立山連峰に代表される雄大な自然や植生自然度本州一の豊かな森林が世界的にも珍しい「神秘の海富山湾」やそこで獲れる種類豊富でおいしい富山の魚と食文化、国宝瑞龍寺や世界遺産・五箇山合掌造り集落などの歴史ある伝統・文化、さらには、庄川挽物木地や井波彫刻などの伝統産業を育んできました。こうした本県の気候風土に育まれた富山の宝ともいえる数多くの魅力を全国に発信する大会とします。

## (4) 「おもてなしの心」で「温かみ」のある大会

北陸新幹線開業まもない大会であることから、県外からの多くの招待者などに対して、関係者はもとより県民全体で「おもてなしの心」で対応し、富山にまた来たいと思われるような「温かみ」のある大会とします。

#### 3 大会テーマ

第68回全国植樹祭の開催気運を高めるような「開催テーマ」を選定します。

### 4 シンボルマーク

第68回全国植樹祭の開催気運を高めるような「シンボルマーク」を選定します。

### 5 開催会場

準備委員会で候補地を選定します。

#### 6 開催規模

参加者6000人程度の規模とします。

#### 7 開催時期

平成29年(西暦2017年) 春季

\_ .

## 第3章 式典行事

- 1 基本的な考え方
- 2 式典演出
- 3 式典運営

## 第4章 植樹行事

- 1 基本的な考え方
- 2 お手植え・お手播き
- 3 記念植樹

## 第5章 会場整備等

- 1 基本的な考え方
- 2 会場整備
- 3 交通・宿泊等

## 第6章 記念事業等

- 1 基本的な考え方
- 2 記念事業
- 3 関連事業
- 4 広報活動

## 第7章 運営方針等

- 1 基本的な考え方
- 2 実施組織

- -

# ○基本方針のポイント~県民参加の森づくり~



地域住民との協働による里山林整備 1,556ha(190地区)





森づくりサポートセンターによる竹林 整備講習会

登録団体数:一般92団体及び企業49団体

森づくり活動をさらに広げる契機とする

## ~優良無花粉スギ「立山森の輝き」~



植樹の集い(立山町 座主坊) 石井知事ら150名が参加

日比谷公園での記念植樹 石井富山県知事、沼田林野庁長官、 安藤東京都副知事らが参加



持続可能な森づくりを推進する「立山 森の輝き」の発信

## ~森づくりと海づくりの連携~



地元の間伐材を活用 した魚礁の設置(氷見市)

漁業関係者等による森林整備活動 (黒部市)





森づくりと海づくりの 県民活動を全国に発信

## ~雄大な自然と歴史ある伝統・文化~



紅葉の黒部峡谷を走る 黒部峡谷鉄道

五箇山の合掌造り





雄大な自然や歴史ある 伝統・文化のPR

## ~新幹線開業後まもない大会~



平成26年度に開業する 北陸新幹線 元気とやまマスコット きときと君





「おもてなしの心」で 「温かみ」のある大会

# 他県の開催規模について

開催	開催地		参加		備考
年度	開催県	場所	人数	うち県外	V用 <i>4</i> 5
H21	福井県	福井市 一条朝倉氏遺跡	6,292	1,137	
H22	<b>始本川</b> 間	秦野市(式典) 秦野市川公園 南足柄市(お手植え) 足柄森林公園	6,791 (※8,275)	1,120 (※1,153)	
H23	和歌山県	田辺市 新庄総合公園	3,692	765	参加者による植 樹活動なし
H24	山口県	山口市 山口きらら博記念公園	12,600	860	広大な海浜の埋め 立て地を活用し、公 募参加者多数
H25	鳥取県	西伯郡南部町・伯耆町 とっとり花回廊	6,970	1,500	

※神奈川のカッコ書きは、お手植え会場(足柄)も含めた人数